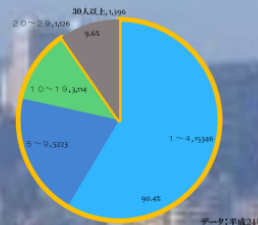


桑野ゼミナール中間報告

私たち桑野ゼミ 2 回生の活動テーマは東大阪市の中小企業を知ってもらうことです。

ものづくり中小企業は我が国の雇用を支え、付加価値の1割を占めるとともに我が国産業の競争力を支える上で重要な役割を担い、国産業競争力の源泉と言っても過言ではありません。しかし近年、国際競争にさらされる中、雇用者数の減少、海外への技術流出といった課題に加え、事業所数や、人員も減少しています。そして私たちの大学がある東大阪市の6,546社もの中小企業がありますが、従業員20人未満の企業が9割を占め、人員不足が問題となっています。そこで、ツアーを実施することで小学生を中心に中小企業に興味を持ってもらおうという取り組みを行っています。



※グラフ参照

まずは大きな工場で工場見学ツアーの基礎を学びに、アサヒとサントリーの工場見学に参加しました。



また、東成区で開催される「わが町工場見てみ隊」を参考にするため東成区役所で行われる会議に参加し、プロジェクトに関わっています。工場見学のターゲットは小学生なので、簡単な言葉で説明しなければならぬと考え、私たちが工場見学を企画する上での課題となりました。

一方、私たちが企画する東大阪市での工場見学は航空機や H2 ロケットの部品、多軸のスピンドルユニットなどの制作を行っている会社である大阪工作所さんに協力していただき 11月26日にゼミ生で工場見学をさせていただく予定です。

そして、私たちが主体となって行う工場見学会は2017年1月に予定しており、現在調整を行っています。

